

千歳山と富神山での自然観察会



『どんぐり拾って森を作り、悪役の虫たちも知る自然体験活動。』特定非営利活動法人 環境ネットやまがた

やまがた社会貢献基金 平成22年度協働助成事業(テーマ希望型)

ネッツ山形『自然を大切に』活動支援事業

ネッツトヨタ山形株式会社からの寄付金を活用して実施したテーマ希望型の協働事業です。



千歳山(標高471m)



富神山(標高402m)



ウォーミングアップ



ガイドによる説明

人間活動の影響で、里山の良さが失われ、森林などの生態系が崩れてきています。当法人では、今年度、やまがた社会貢献基金(ネッツ山形『自然を大切に』活動支援事業)から助成を受け、2010年9月20日に自然観察会『どんぐり拾って森を作り、悪役の虫たちも知る自然体験活動。』を開催しました。

自然観察会では、29名の参加者で、山形市にある千歳山と富神山に登りながら、NPO法人美しいやまがた森林活動支援センター

と連携し、森林インストラクターの三森和裕氏(副理事長)と奥山彰敏氏(理事)から松枯れや広葉樹林の集団葉枯れについて説明を受け実態を観察しました。また、どんぐりも探しながら、みんなで楽しく自然に親しみ、自然の仕組みや環境保全についても学びました。コナラなどのドングリは、まだ茶色にならず、あまり落ちていませんでした。2010年は地球温暖化による猛暑の影響でドングリが全国的に凶作となり、クマ出没のニュースが相次いだほどでした。



松枯れの実態



ナラ枯れの現場



富神山の山頂



やっと見つけたドングリ